

10月行事予定表

行事予定表を少し変更しました。

行事予定			行事予定			公民館外クラブ					
日付	曜日		日付	曜日							
1	日	亜熱帯 13:00	19	木	茶道 13:00	月曜日		バレーボール			
2	月	穂名美会 13:00 フラダンス 19:00			すみれ 13:00	火曜日					
3	火	3B体操A 9:30			健康体操 13:30	水曜日		剣友会			
4	水		20	金	さくら 13:00 3B体操B 19:30	木曜日		バレーボール			
5	木	茶道 13:00	21	土		金曜日					
		すみれ 13:00	22	日	亜熱帯 13:00	土曜日		バドミントン 卓球			
			23	月	フラダンス 19:30	日曜日		剣友会			
6	金	元気アップ教室 13:30 3B体操B 19:30	24	火	囲碁 13:00	学校・園の行事					
7	土		25	水							
8	日	レクダンス 9:30 亜熱帯 13:00	26	木	JA料理 9:30						
9	月				すみれ 13:00	大江中学校		6	金	クリーン作戦	
10	火	囲碁 13:00			健康体操 13:30	12	13	木	金	授業公開	
11	水		27	金	ちぎり絵 13:00 さくら 13:00	南小学校		17	火	タウンウォッチング	
12	木	健康体操 13:30	28	土		26		27	木	金	修学旅行 ・社会見学
13	金	さくら 13:00	29	日	亜熱帯 13:00	大石幼稚園		7	土	運動会 (雨天順延)	
14	土		30	月		みなみ保育園		7	土	運動会 (雨天順延)	
15	日	亜熱帯 13:00	31	火	レクダンス 9:30						
16	月	穂名美会 13:00 フラダンス 19:30									
17	火	3B体操A 9:30									
18	水	石野木会 20:00									

【お問合せ先】大石公民館（大石地区市民センター内）
Tel：34-0004 Fax：34-1024
※「学校・園の行事」については、それぞれの学校・園
にお問合せください。

※都合により変更となる場合があります。

毎月11日は幸せの黄色いレシートの日!

10月ゴミカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

- ペットボトル ⇒ いつでもOK!
大石地区市民センター自転車置き場に常時、回収箱を設置してあります。
- プラ容(プラスチック容器・袋)【週に1回】
10月3日・10日・17日・24日・31日
- 資源【月に1回】 10月27日
- ビン【月に1回】 10月13日
- 不燃(燃えないごみ)【2週間に1回(隔週)】
10月11日・25日

今月の俳句

秋夕焼 背筋伸しつ 六千歩 (和幸)
草の花 季節の移り 教へられ (嘉峰)

大石地区まちづくり協議会 公民館だより 10月号 平成29年10月1日発行 No. 345

大石地区まちづくり協議会
(大石地区市民センター内)
mail: oishi_cc@yahoo.co.jp
Tel: 0598-34-0004
Fax: 0598-34-1024

まちづくり協議会からのお知らせ

笑顔の輪 ～結ぼう ふるさとの絆～

「大江中学校と地域の文化・芸能祭」 のお知らせ

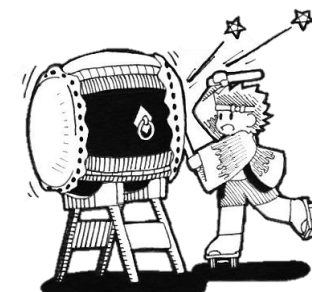
これまで大江中学校文化祭、大石地区文化祭、大石地区芸能発表会として別々に開催していた秋の地域事業を、学校・地域などの多くの皆様にご参加いただけるよう、新たに「地域の絆を深める」事業としてリニューアルしますので、お知らせいたします。

詳しくは来月の公民館だより11月号に掲載予定です。

- 事業名 大江中学校と地域の文化・芸能祭
- 日時 11月12日(日) 午前9時00分～午後4時30分ごろ
- 場所 大江中学校(校舎・体育館・柔剣道場・ランチルームなど)
- その他 地域の巡回バスを定期的(開催前後、お昼、終了後など)に運航予定です。ぜひ、ご利用ください。

また、地域の皆様に展示していただける作品を募集しています。作品の展示会場もこれまでの大石地区文化祭より広くなりますので、ぜひ、多くの方に作品を出展していただきますよう、お願いします。

詳しくは大石公民館(電話34-0004)までお問い合わせください。



幸せの 黄色いレシートのお礼

3月から8月までの「幸せの黄色いレシート」分として、マックスバリュ中部様から大石地区まちづくり協議会に6,100円分の商品が寄贈されます。ご協力いただきました皆様、ありがとうございます。

幸せの黄色いレシートとは、毎月11日にマックスバリュ各店で発行される黄色いレシートを支援する団体のボックスに入れていただくと、お買い上げ合計金額の1%が品物の形で寄贈される制度です。

マックスバリュ大石店には、大石地区まちづくり協議会のボックスが設置されていますので、ご協力をお願いします。

9月16日(土)に敬老記念品を進呈する予定でしたが、台風18号が接近していたため、日程を9月21日(木)に変更して実施しました。当日は大江中学校生徒と健康福祉部会会員がそれぞれ大石地区内の80歳以上の方(二三名)のお宅を訪問して、敬老記念品を進呈しました。敬老記念品を受け取っていただき、ありがとうございました。



「大江中学校・健康福祉部会」 敬老記念品を 進呈しました

イベント等のお知らせ

【大石公民館 生涯学習講座】

「移動歴史教室」のご案内

大石公民館では、今年度も生涯学習講座の一環として「移動歴史教室」を開催します。
今年度は東海地方の「産業文化と醸造文化」をテーマに、愛知県の「トヨタ産業技術記念館」と「ミツカンミュージアム」を中心としたコースになります。日本を代表する企業であるトヨタの歴史と、醸造技術の発達によって誕生したミツカンの歴史を見て、学んで、考えてみませんか？

皆様お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

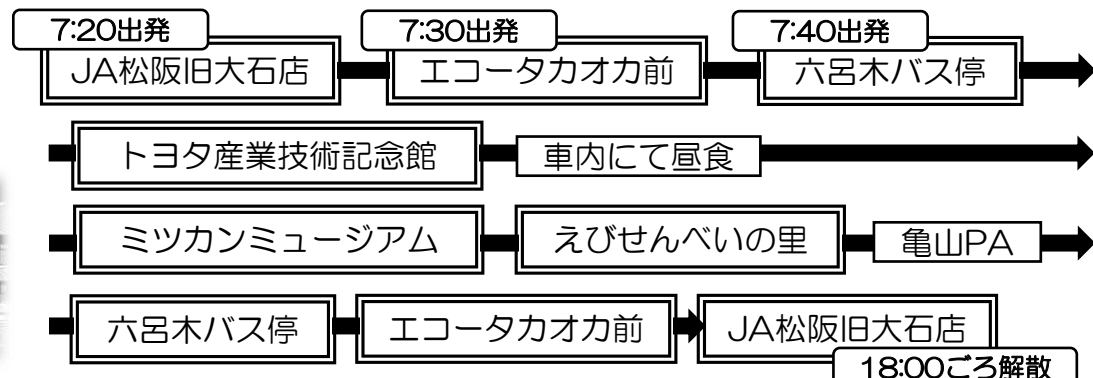
▼と き 10月24日（火） 午前7時20分 ～ 午後6時00分ごろ

▼集合場所 JA松阪旧大石店（午前7時20分出発）
エコータカオカ前（午前7時30分出発）
六呂木バス停（午前7時40分出発）
※いずれかの集合場所でお待ちください。

▼定 員 40人（先着順とします）

▼見学先 トヨタ産業技術記念館（名古屋市西区則武新町）
ミツカンミュージアム（半田市中村町）
えびせんべいの里 本社工場（南知多美浜町）
車内でお弁当

▼昼 食
▼行 程



▼申込方法 10月2日（月）より、大石公民館にて受付開始
※申込時に参加費のお支払いをお願いします。
▼参加費用 ひとりにつき6,000円
▼問合せ先 大石公民館（電話 34-0004）

元気アップ教室のお知らせ

☆ いつまでも元気で若々しくいるために。みんなで始めよう、健康づくり！ ☆

■日時：10月 6日（金） 午後1時30分 場所：大石地区市民センター
■日時：10月 2日（月） 午後1時30分 場所：六呂木集会所
■日時：10月20日（金） 午後1時30分 場所：蓮浄寺
■日時：10月28日（土） 午前9時30分 場所：谷集会所

※内 容 脳のトレーニング、楽しいゲーム、軽い体操、おしゃべり等
※持ち物 タオル、お茶、動きやすい服装
※都合のよい会場へ、皆さまお誘いあわせのうえ、ご参加ください！

大石こまち代表 杉本 昭子 連絡先：34-0004

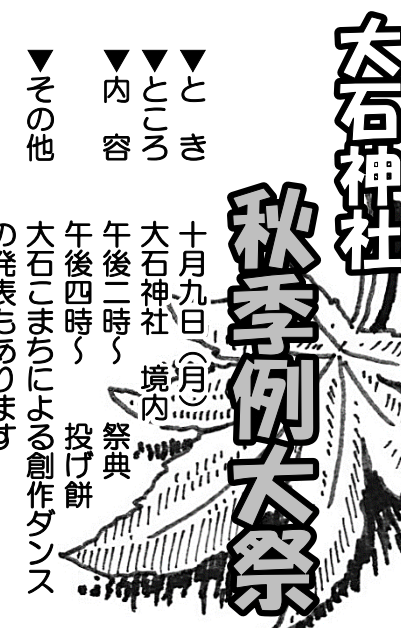
お元気応援
ポイント事業の
対象です！



ひよこ教室のご案内

0歳児～幼稚園入園までのお子様を対象に、大石幼稚園で「ひよこ教室」を行います。

☆と き 10月24日（火） 午前9時30分～午前11時00分
☆ところ 大石幼稚園（電話 34-0017）
☆内 容 ・園庭での遊びやたんぼぼ組（3歳児）の部屋で紙芝居、リズム遊び、制作などを楽しむ



▼その他 大石こまちによる創作ダンスの発表もあります

【みなみ保育園・健康福祉部会】

（高齢者と子どものふれあい交流会）人形劇鑑賞会を開催します

みなみ保育園と地域の老人会が共同で毎年、「高齢者と子どものふれあい交流会」を開催しています。今年度は人形劇鑑賞会を開催します。

●日 時 11月14日（火） 午前10時00分 ～ 午前11時00分ごろ
●場 所 大石地区市民センター 1階ホール
●内 容 人形劇団「むすび座」による人形劇上演
「どんどこももんちゃん」「カミナリカレー」
●問合せ先 みなみ保育園（電話 34-0083）

※大石地区内の未就園のお子様とその保護者の方にもいっしょに人形劇を楽しんでいただきたいと思います。人形劇鑑賞会への参加を希望される保護者の方・地域の方は、みなみ保育園までお問い合わせください。



大石地区まちづくり協議会では、facebookで地域のできごとやイベント情報等をお知らせしています。イベントが中止・変更となった場合も、facebookに掲載していますので、一度ご確認ください。

大石地区まちづくり協議会のfacebookへのアクセスは、①右のQRコードを読み取り、表示されるURLから、または②PC、スマートフォン等で「大石地区まちづくり協議会 facebook」と検索してください。



公民館だより「別添」もあわせてご覧ください

地域防災研修の

延期となります

（お知らせ）

九月十六日（土）に開催予定だった「地域防災研修」ですが、台風十八号の影響により延期とさせていただきます。日程が決まり次第、公民館だより等でお知らせします。

大石地区まちづくり協議会

公民館だより

10月号別添・第3号

大石地区まちづくり協議会
(大石地区市民センター内)
mail : oishi_cc@yahoo.co.jp
Tel : 0598-34-0004
Fax : 0598-34-1024

第3号は、地域の成り立ち、地域をつなぎ、つないだ『街道文化』について、「和歌山街道」、そして「伊勢本街道」の概要について、次回以降は「街道文化の見所」などについて、文献等によりご紹介いたします。
(※今回の出典は、三重県「みえ歴史街道ウォーキングマップ」からです。)

和歌山街道の概要

(松阪と和歌山を結ぶ紀伊半島を東西に横断する要路)

和歌山街道は紀伊半島をほぼ東西に横断し、伊勢・大和・紀伊の三国を経て松阪と和歌山を結ぶ街道である。厳密には和歌山街道とは、高見峠までの三重県側を指し、紀州側では伊勢街道と言われる。紀州藩の藩道でもあったことから紀州街道、庶民の生活道として大和地方との関わりが深くなると大和街道とも呼ばれるようになった。

この街道は伊勢参宮や熊野詣、吉野詣の巡礼道として、また、南紀や伊勢志摩地方の海産物や塩等を大和地方に運ぶ交易路としても重要な街道であった。

高見峠等の難所はあったものの、海路に比べ大幅に短縮されるため、和歌山街道は単なる生活道としてだけでなく、全国交通系の一環をなす重要なルートとなっていた。そして、五街道を模して駅制や七里役所制が紀州藩によって整えられ、御役米を免除し、使役の人馬の賃銀が支払われるなど、藩内の他の街道に比べて優遇されていた。また、松阪市飯南町横野から小片野町までの道筋は伊勢本街道と重複するルートをたどる。



伊勢本街道の概要

(櫃坂峠、飼坂峠、難所を通る参宮街道)

大和國と伊勢神宮を結ぶ街道で、別名・参宮本街道、伊勢中街道とも呼ばれる。街道沿いには、古代祭祀遺跡も多い。三輪山（奈良県桜井市）と斎宮（多気郡明和町）、伊勢神宮を結ぶルートは、北緯34度31分の線上にあり、いわゆる「太陽の道」と関わりがあるという俗説もある。飛鳥・藤原時代には大和と伊勢神宮を結ぶ重要な道であったが、奈良時代には、初瀬街道が利用され、平安京遷都後、鈴鹿峠越えが主流となると一時期衰退した。

しかし、南北朝以後、伊勢国司北畠氏が現在の津市美杉町の多気に館を構え、多くの武士団が居住し、初期城下町を形成すると、その城下を通る伊勢本街道が再び重要視されるようになり、伊勢参宮者の増大にともない、多くの人々が行き交う街道へと変遷していく。北畠氏が滅亡以後も宿場町の機能は残り、伝馬所が置かれ、江戸末期には旅籠も9軒ほど存在したとされている。

また、この街道は、大和から伊勢への最短コースにあたるが、けわしい山道が多く、旅人に恐れられた。本居宣長の紀行「菅笠日記」には、宣長が大和の旅を終えた帰路、榛原で一行に本街道越えを指示した際の様子が描かれているが、一行はこの道を通るなど考えただけでも恐ろしい、とふるえあがっている。

しかし、神代の昔に倭姫命（やまとひめのみこと）が天照大神鎮座の地を求めての旅に関わる伝承も多いことから、“神の御心に叶う”として多くの参宮の旅人に利用されたのである。

明治に入ると、街道の改修、新道建設が盛んとなり、馬車・荷車が通行出来ない峠道の改修、迂回路の建設が各所で進められた。以後、雲出川上流域と伊勢・松阪方面を結ぶルートとして利用されたが、大正年間、津から雲出川上流域へのバス路線の開通、昭和10年名松線の開通などにより次第に衰微した。当街道の奥津（津市美杉町）～横野（松阪市飯南町）は国道368号になり、漸次改修されている。旧宿場町に残された道標や常夜燈、古い町並みがかつての姿を今に伝えている。

